

桜環境新聞

さいたまの生きmono展

ビオトープで「みつけて」

遠くに出かけなくても、ここにもあそこにも、身近な場所に多くの生きものが暮らしています。

わたしたちの暮らしの傍らで息づく虫や鳥や動物たち、その命を支える自然に触れてみませんか。

さいたまの生きもの写真大募集

身近にいる生きものを見つけたら、写真に撮ってInstagramでみんなにシェアしましょう！



さいたまの生きmono展

さいたま市桜環境センター

〒338-0834 埼玉県さいたま市桜区新聞4-2-1 (月曜休館)
【環境啓発施設】
Tel:048-710-5345
【余熱体験施設】
Tel:048-710-5344
【施設見学・持込・その他】
Tel:048-710-6010
【ホームページ】
<https://sakura-kc.saitama.jp/>



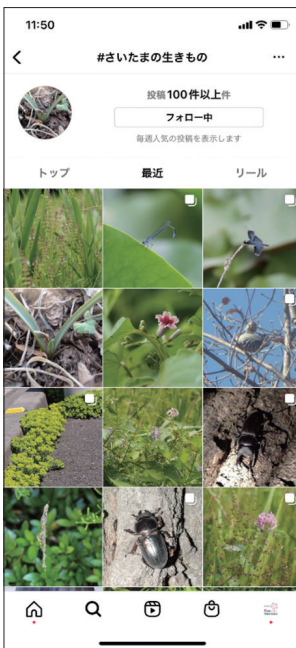
環境啓発施設 公式SNSアカウント



環境啓発施設 E-mail
sakura@com-sup.com

LINE 公式アカウントはじめました!

友達追加で3Rやイベント、ごみの正しい出し方などの最新情報をお届けします。



昨年の投稿写真

参加方法・桜環境センターの公式アカウントをフォローした後、写真の紹介文章に「#さいたまの生きもの」をつけて写真を投稿。素敵な作品は、本展開催中にHPやSNSなどに転載し、ご紹介いたします。 ※HP等への転載を希望されない場合は「#転載不可」を入れてください。



真冬の生きものスペシャル調査

期間・1月5日(木)～2月26日(日) シーオそだて隊「真冬の生きものスペシャル調査」

水泉動 一七十二候だより 一 しみずあたたかさをふくむ 【1月10～14日頃】 地中で凍っていた泉が融けて湧き出る様子。寒さが厳しくなっていく頃ですが、地中では着実に春への準備が始まっています。 ビオトープ「シーオ」でも、土や水の中で生きものたちが新たな季節に向かい、ひっそりと準備をしています。

フードドライブ

ご家庭に余っている食品はありませんか？ お持ちいただければ、フードパントリーにつなぎ、必要とされている方にお届けします！

※賞味期限2ヶ月以上で常温保存可能なもの。未開封品。
※お持ち込みの際は、事前に 048-710-5345 までご連絡の上、桜環境センター2階までお持ちください。



赤い穂で作る

昔ながらの正月飾り

12月10日(土)、11日(日)の「シーオそだて隊」は、ビオトープ「シーオ」の田んぼで収穫した稲わらを使って「正月飾り」を作りました。

まずは水で柔らかくなったイネの葉を丁寧に取り除きます。次に、わらを束ね、根のかたい方を木槌で叩いてさらに柔らかくします。会場中に、木槌でわらを叩く「コンコンコン…」という音がこだましました。さらに、わらを束ねて、ひねって、しっかりと結び、親子や参加者同士で協力し合いながら、素敵な正月飾りが完成しました。



親子で協力して制作

参加者からは「イネの活用や生態系など、田んぼの重要性を(子どもが)理解できた様子でした」などの声をいただきました。

次年度からは、シーオそだて隊に加え、15歳以上の方を対象にシーオに関する新たな取り組みを始める予定です。お楽しみに！

知っているようで知らない 【ごみの正しい出し方】

電池回収箱

2022年10月から、さいたま市内の区役所、図書館、公民館など54カ所に置かれている**小型家電回収ボックス(黄色)**の横に**電池回収箱(白色)**が設置されました。

小型家電から取り外した電池、バッテリーは電池回収箱へ、本体は小型家電回収ボックス、またはもえないごみへ出してください。電池が外せない場合は、桜環境センターなどのごみ処理施設に直接お持ち込みください。

電池、バッテリーは電池回収箱へ

電池回収箱には電池単体も入れます。**プラス極とマイナス極にセロハンテープなどを貼り、電気が流れないように絶縁処理**をして入れてください。

アルカリ、マンガン乾電池は、「有害危険ごみ」の日に家庭ごみの収集所にも出せます。

＋、－電極にテープを貼って絶縁する



3Rマーケット受け入れ



受入日	申込日
1月20日(金)、21日(土)	1月11日(水)～
2月23日(木・祝)、24日(金)	2月7日(火)～
3月10日(金)、11日(土)	3月5日(日)～

募集

子ども服、用品、春物衣料、小物、着物など

詳細はこちら



各日 10:00～11:30 / 13:30～16:00。電話 **048-710-5345** で予約をしてからお越しください(申込枠があるので受付は先着順)。
※3Rマーケットの引き取り日は後日、市報、HP などでお知らせします。

桜環境センターの利用団体紹介

グループSEC たまちゃん

「いのちの成り立ち」伝えたい

グループSECたまちゃん、人が幸せに生きるために必要な命の成り立ち(性教育)や暮らし方、環境について学ぶ講座を開催しています。

テーマは「生きていくって」

講座では、参加者の年齢にあわせた体の仕組みやケア、年齢などによって起こる変化や管理の仕方を伝える



ます。その後、みんなで情報や知識をシェアして学び合い、身の回りで困っている事柄から学習を進めることもあります。

また、使い捨てをしないものは体にも優しいと、布ナプキンや布マスクの制作と販売をするなど、体と環境との関係を講座の中にも取り入れています。

「生きものは環境に大きく影響されるので、人間が人間のまま生きていくためには現在の環境を守る必要があります。そのことは体の仕組みを学ぶとよく理解できます。私たちの講座で、より多くの人に楽しく学んでほしいと思っています」と、活動は、さらに幅を広げて続いています。

グループSECたまちゃんを、より詳しく紹介しているHPはこちら。

